

【求める15歳の姿】
受け入れ合い
支え合い
高め合う生徒
～互いの考えや意見を尊重
した発言・意見を通して～

鷺 中



TEL86-7950 fax86-7961

発行責任者：校長 鈴木 恭 朗

チームいちばん星を招き、今年も全校道徳「しあわせの種はここにある」

中標津町や千歳市、富川町などに在住の住職さんとそのご家族たちのメンバーで構成される「チームいちばん星」が10日（金）、いのちの朗読劇「しあわせの種はここにある」を披露してくださいました。生徒たちに中学校生活で最も印象に残った授業は何かと尋ねたとき、ほとんどの生徒が「チームいちばん星の朗読劇」と答えるほど、生徒たち心を揺さぶり、いのちの重みについてじっくり考える機会を与えてくれる授業なのです。

チームいちばん星の朗読劇は「いのちの色えんぴつ」「命をいただく」「しあわせの種はここにある」の3部作になっており、3年間かけてすべての朗読劇を見ることとなります。

したがって、3年生は今年見た朗読劇を含め、いのちの授業をすべて見終えました。心に何が残っているのか、機会を見て対話してみます。

今年は、「しあわせとは一体どこにあるのか」、「何をもちて人はしあわせという気持ちになるのか」を朗読劇から学びました。「何気なく普通に暮らすことこそが、この上なく尊いものであり、それこそがしあわせというものです」とのメッセージはすべての生徒の心に届いたことでしょう。10時30分から昼食もとらず、セティング、リハーサルと3時間以上も準備をしていただき、上演後はミーティングで修正ポイントを指摘し合うそうです。このような素晴らしい方々、そして朗読劇に出会えることができ、本校生徒は幸せだと思います。

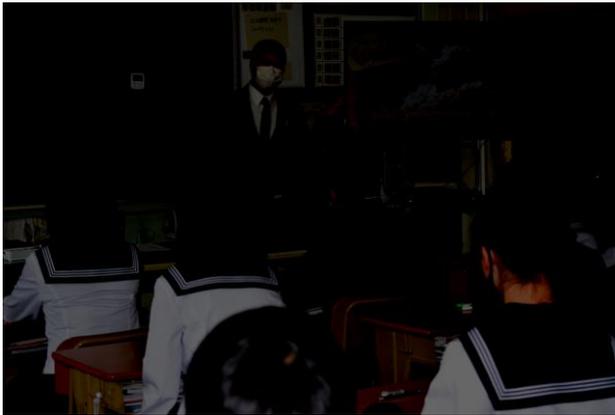


「当たり前」という気持ちよりも「ありがとう」という気持ちになれるとよいですね！

森溪人先生、3週間の教育実習終了

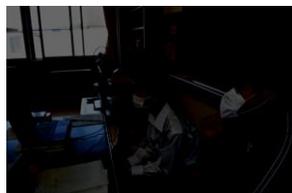
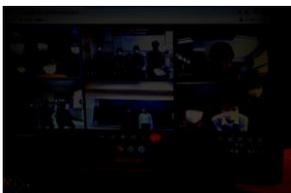
わずか3週間でしたが、生徒の懐に飛び込み、体当たりで授業に、ふれあいに、部活動に全力投球していました。9日には研究授業を行い、手作りの教材や工夫された映像を効果的に活用していました。来週末には教員採用試験を控えているそうです。

ぜひ、このようにフレッシュでやる気に満ち溢れた人が教員になってほしいと願っています。職員室の先生方も大変刺激を受けた3週間でした。



登別市5中学校がオンラインで合同学習 つばさ1学級参加(6/9)

コミュニケーションスキルを向上させたり、登別市内の他の中学生との交流を深めたりすることを主な理由として行いました。最初は緊張を隠せない様子でしたが、しっかり学校紹介や自己紹介を行うことができると、リラックスした様子で、学校対抗クイズ大会にも参加することができました。回数を重ねると、生徒間のつながりも深まることを期待しています。



生徒会企画「中学校で一番楽しみな行事」 1年2組のみなさんが回答



学校祭14人
体育大会13人
見事、二分されました。まずは7月12日楽しみですね。

第2回参観日、多くの方の参観ありがとうございます(6/6)

今年度は、順調に参観日を重ねることができています。1年生はこの2か月間で、表情が和らぎ、中学生らしい表情になってきました。楽しみが増えてきた生徒もいれば、苦手なことが増えてきた生徒もいます。遠慮せず、私たち教員に相談してください。

また、2年生保護者対象の宿泊研修説明会を実施しました。中学校に入り初めての宿泊を伴う行事です。楽しみと不安が入り混じった生徒も多いことでしょう。感染者を出すことなく、全員で出発したいと願っています。



休み時間の1ショット 笑顔が素敵

